



# 人権文化センターだより 1月号

発行：鳥取市用瀬人権文化センター（用瀬町民会館内） 電話 0858-87-2447・FAX0858-87-2340

## 2024年年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。



昨年中は用瀬人権文化センターの取り組みに対しまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

本年も、福祉の向上や人権啓発の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、相談業務を中心に困っている人に寄り添った支援を行い、問題解決に向けて職員一同精一杯取り組んで参ります。

地域に暮らしておられる皆様のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

用瀬人権文化センター 職員一同



## 2023年度 用瀬町人権尊重文化祭を開催しました。



### ステージ発表(午前の部)

オープニング  
一歩の会



人権作文(千代南中学校)



各団体活動報告



### 人権講演会(午後の部)

鳥取県人権文化センター専任研究員の中尾和則さんを講師にお招きして、人権講演会を開催しました。

「みなさん気付いていますか?日常生活に潜むバイアス(偏見)に」と題してご講演いただきました。

性別による役割分担意識はないか、思い込みによる固定的な先入観はないかなどについて、グループに分かれて話し合う場も設けられました。



## つながりミーティング

## 事業の様子

## 園芸教室

11月17日(金)用瀬人権文化センター主催の住民参加型ワークショップ、つながりミーティングを開催しました。「孤独・孤立のないステキなまちにするためには、どんなことが必要ですか？」をテーマに、参加者同士が主体的に話し合うグループワーク形式で、鳥取大学の学生さんをお迎え、活発な意見交換が行われました。



11月20日(月)西根雄司さんを講師に、園芸教室を開催しました。

良い苗の選び方、育てやすい品種、肥料の与え方、追肥の時期など、春に見事な花を咲かせるための冬越しのしかたなどを教えていただきました。

冬に向けての寄せ植えの出来栄えに満足の笑顔があふれました。



## 所長のひとこと



新年、明けましておめでとうございます。本年も人権文化センターをよろしくお願ひいたします。みなさん、餅つきはされましたか？私のところでは、嫁いでいる娘たちのところへ配るため、1升半を5臼作ります。例年、杵つきでしたが、こね手もつき手も高齢でどうなることやら…(このひとことを書いている時はまだ12月中旬なもので。)

さて、お正月はどのように過ごされていますか？私の家では毎年正月2日に、娘たち夫婦6人、孫たち5人、私の家族3人の合計14人が全員集合です。そして、食事はもとより、「子ども用くじ引きセット」で新年くじ引き大会をやります。これがもう大騒ぎで「はちわらけ」です。おまけに、孫5人と妻と母親へのお年玉、大変で～す。

さあ、1月は大相撲初場所です。照ノ富士と伯桜鵬は出場するのかなあ～、琴ノ若の大関とりはどうかあ～。楽しみですね。みなさんお元気で、よいお正月をお迎えください。

※「はちわらけ」とは但馬地方の方言で、「八の字のように乱れて收拾がつかない状態」のことです。

## 人権週間啓発パレードの様子

12月4日(月)用瀬総合支所を出発点に太田支所長の出発のあいさつのあと、人権週間の啓発パレードが用瀬町一円で実施されました。



## 1月の予定



行事内容	日時	場所
人権相談日	9日(火) 10:00～12:00	用瀬町民会館
陶芸教室	16日(火) 13:45～15:20	用瀬小学校

【年末年始の休館のお知らせ】令和5年12月29日から令和6年1月3日まで

## 【こちらをご覧ください！】

本市ホームページで市内にある全ての人権福祉センターの広報紙をご覧ください。

\*アンケートにお答えいただけましたら幸いです。



アンケート  
回答はこちら

